



今年は例年より寒さは厳しくなるという予報らしい。夏の暑さも尋常ではなかったが、こうした傾向は年々顕著になりつつある。しかも困ったことには地球の温暖化は空気の汚染の問題と深く関係することから、人間の、否、地球上の生物すべての存亡に関わる問題ともなってくるのだ。

誰が異常気象だと言い始めたのかは分からないが、自然は異常でも何でもなく、むしろ人間の異常なほどの欲望の決算が、今ここにあるのだと思えてくるのだ。誰のものでもないこの地球を、奪い合い、壊し続けていくことの愚かさに、人間の理性の限界が見えてくるのだ。

人間に幸せをもたらすはずだった科学技術の発展は、地球の姿を通して明確な答えを出してきている。快適生活の心地よさに浸っていられるのも今しばらくかもしれないと思われるのに人間の相変わらずの傲慢さの底が抜けることはない。

より速く、より高く、より大きく、より便利に、より快適に等々を「夢見る夢」は、果てしなく終わりのない「はかない夢」の連続としか私の眼には写ってこない。

モノレールが山をくりぬき地中を猛烈な速さで走り抜ける。そして東京スカイツリーと共に日本が世界に誇れる高度な義実力だ。しかし自然はその人智の想像をはるかに超えているものなのだ。巨大地震にスーパー台風とはかり知れない不安が付きまとう。想定外では片付けられては困るのだ。

新年のいあい

責任役員 T・Y

新年あけましておめでとございます。

昨年中はお寺として大変大きな事業がありました。親鸞聖人七百五十回御遠忌法要、本堂改築による落慶法要と、その際には門信徒の皆様方には大変お世話になり、おかげさまで盛大に執り行う事ができました。改めて門信徒の皆様方に御礼を申し上げます。

新年にあたり私の好きな言葉の一つを披露させていただきます。それは「人事を尽くして天命を待つ」という言葉です。ここでいう天命とは私なりに解釈いたしますと、天とは神仏の事だと思えます。人間として生まれた以上できる限りの努力をして物事に当たり、あとは神仏にお任せするという事だと思えます。何もせずにすべてを神仏にまかせるという事は間違いだと思えます。私は今年もこんなことに心して新しい年を過ごしていきたいと考えています。

皆さんは新しい年を迎えられ、どのような思いでいらっしゃるのでしょうか？「一年の計は元旦にあり」とは申しますが、何か目標を持って出発されることが望ましいことだと思います。

住職の今年の願いでございます。

- 若い人との交流を深めていきたい。
- 学ぶ姿勢を大事にしていきたい。
- 親鸞を訪ねる旅をしたい。



人生の着陸態勢をきちっと調えられるような一年であれと思います。



大根の酢漬けを作ってみませんか

冬は大根のおいしい季節です。

調理方法も幅広く、とても重宝する食材です。

今回はさっぱりとしたおいしい酢漬け大根の作り方を紹介します。

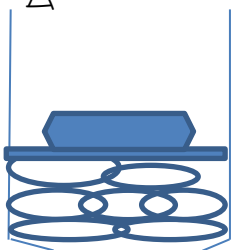
食後のお茶請けにも結構いけますよ！

調理法

- 一、大根を水洗いします。
- 二、作業しやすい長さに切って皮をむき、厚さは一ミリ程度で輪切りにします。太い大根は縦に半分にするのが食べやすい。
- 三、漬物桶に入れ、次にあげる割合で調味料を加えます。

材料

大根	五キロ
白砂糖	一キロ
酢	五〇〇〇
塩	一〇〇グラム



四、軽く重しをします。

五、涼しいところに置いておきます。

翌日には水が上がってきます。

十日ほどすると食べやすいようになります。

胃もたれには最高かもよ！



御遠忌法要の様子を一冊の写真集に

まとめました。

Hさん、Mさん、MMさんからご提供いただいた写真をもとに冊子にまとめさせていただきました。

報恩講では皆様にご披露いたしましたが、機会があればまたあらためてご覧いただけるとありがたいです。本堂に置いておきます。

前門徒総代 Hさん 入方

十年以上という長い間、門徒総代として光受寺の護持運営にご尽力をいただきました。

大変細やかに心配りをしていただき、年中行事等には積極的にご活躍いただきました。またこの度の御遠忌法要には格別な思いを持ってお取り組みいただき、おかげさまで滞りなく立派に執り行うことができました。長い間本当にありがとうございました。

現門徒総代 Kさん 入方

ただただご奉仕のこの役ではございますが、快くお引き受けいただき誠にありがとうございます。次代へのお力となしていただける方として、期待申し上げます。よろしくお願いたします。

役員の変更がありました。

門信徒総会にて紹介を申し上げます。

今年の主な行事

- | | | | |
|--------|--------|----------|------|
| 三月二十一日 | 金春季永代経 | 四月 | 研修旅行 |
| 九月二十三日 | 次秋の永代経 | 十月か十一月 | 本山奉仕 |
| 十二月十四日 | 白報恩講 | 予定しています。 | |